

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

今は、金曜日の昼休み、ロング昼休みです。私はこの五分間ずっと空を飛びたいと思っていました。真っ青な空をイメージして、水色の折り紙でつるを折りました。

つくえの上においてしばらくながめてみると…つるがしゃべりだしたのです！

「ねえ。いっしょに空を飛ばうよ！」

「え？空を飛べるの？」

その時、どんどん私の体は小さくなり始めました。私の体は、消しゴムの大きさになってしまいました。そして、空色のつるに乗ると、教室を一周しました。(中略)

遊具の間をスイスイ飛んでいきます。その時でした。チクチクした木にぶつかってしまつたのです。

「キヤー！いたいよー！」

思わずさげんでしまいました。その声にびっくりしたつるは、羽を〇〇〇とふりました。〇〇〇羽をふつたので、チクチクした葉っぱが全て落ちました。そして、また飛び立ちました。でも、つるの羽はやぶれていて飛ばません。ばんそうこうをはってあげようと思い、つるに体を大きくしてもらいました。ところが、ポケットに入れておいたばんそうこうがなかったのです。教室にわすれてきたと思つたので、今まで走つたことのないぐらゐのはやさで走りました。もう少しで教室につくという所で先生に見つかつてしまいました。

「ろうかを走らないでください！」

と怒られてから、とぼとぼ歩いてみると、教室の時計が五分しか動いていなかったことに気がつきました。そして、いすに落ちていたばんそうこうをつかむと、また走り出しました。今回は先生に見つかりませんでした。つるの所へいくと、ばんそうこうを使ってなおしてあげました。そして、教室へもどっていきました。

でも、このぼうけんは夢かもしれません。友達の話によると、私は昼休みから六時間目までねていたそうです。ふしぎなことに私のとなりには、ばんそうこうをつけた空色のつるがありました。

【「文集はちおうじの子」より】

物語文 心情・オノマトペ

問1 私は、昼休みにどんなことを考えていましたか。

ア 昼休みに何をして遊ぼうかと考えていた。

イ 空を飛びたいと思つていた。

ウ おなががいっぱいで眠たいと思つていた。

エ 自分が折つたつるで何かしたと思つていた。

問2 〇〇〇〇に当てはまる言葉を次のアからエから一つ選びなさい。

ア カサカサ

イ ガサガサ

ウ バサバサ

エ フワフワ

問3 _____のときのわたしの気持ちに当てはまる文章を次のアからエから一つ選びなさい。

ア つるに乗ってぼうけんしたのは、本当に夢だったのかな。

イ どうして私は、昼休みからねていたのだろう。

ウ ろうかを走つたところを先生に見つからなくてよかった。

エ つるに乗ってぼうけんしたのは、夢にちがいない。

心情

登場人物が、心の中で思っていることや感情のこと。直接書かれているだけでなく、行動や会話、情景にも表れることもある。

オノマトペ

音や声、物事の様子や動きなどを、音で象徴的に表した言葉。「ガヤガヤ」「ならりらり」「にじにじ」「なび、回い音を2回繰り返すものが多い。

今は、金曜日の昼休み、ロング昼休みです。私はこの五分間ずっと空を飛びたいと思っていました。真っ青な空をイメージして、水色の折り紙でつるを折りました。

つくえの上においてしばらくながめていると…つるがしゃべりだしたのです！

「ねえ。いっしょに空を飛ばうよ！」

「え？空を飛べるの？」

その時、どんどん私の体は小さくなり始めました。私の体は、消しゴムの大きさになってしまいました。そして、空色のつるに乗ると、教室を一周しました。(中略)

遊具の間をスイスイ飛んでいきます。その時でした。チクチクした木にぶつかってしまったのです。

「キヤー！いたいよー！」

思わずさげんでしまいました。その声にびっくりしたつるは、羽を〇〇〇とふりました。〇〇〇羽をふったので、チクチクした葉っぱが全て落ちました。そして、また飛び立ちました。でも、つるの羽はやぶれていて飛ばません。ばんそうこうをはってあげようと思い、つるに体を大きくしてもらいました。ところが、ポケットに入れておいたばんそうこうがなかったのです。教室にわすれてきたと思ったので、今まで走ったことのないぐらいはやさで走りました。もう少しで教室につくという所で先生に見つかってしまいました。

「ろうかを走らないでください！」

と怒られてから、とぼとぼ歩いていると、教室の時計が五分しか動いていなかったことに気がつきました。そして、いすに落ちていたばんそうこうをつかむと、また走り出しました。今回は先生に見つかりませんでした。つるの所へいくと、ばんそうこうを使ってなおしてあげました。そして、教室へもどっていきました。

でも、このぼうけんは夢かもしれません。友達の話によると、私は昼休みから六時間目までねていたそうです。ふしぎなことに私のとなりには、ばんそうこうをつけた空色のつるがありました。

【「文集はちおうじの子」より】

問1 私は、昼休みにどんなことを考えていましたか。

ア 昼休みに何をして遊ぶのかと考えていた。

イ 空を飛びたいと思っていた。

ウ おなかがいっぱい眠たいと思っていた。

エ 自分が折ったつるで何かしたと思っていた。

イ

問2 〇〇〇〇に当てはまる言葉を次のアからエから一つ選びなさい。

ア カサカサ

イ ガサガサ

ウ バサバサ

エ フワフワ

ウ

問3 ーのときのわたしの気持ちに当てはまる文章を次のア

からエから一つ選びなさい。

ア つるに乗ってぼうけんしたのは、本当に夢だったのかな。

イ どうして私は、昼休みからねていたのだろう。

ウ ろうかを走ったところを先生に見つからなくてよかった。

エ つるに乗ってぼうけんしたのは、夢にちがいない。

ア